

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、求職者の減少傾向が続き、求人数は人手不足感のなか増加していることから、求人への充足に重点的に取り組みました。毎朝開催する求人充足検討会議において、重点的に充足の支援を行う求人を選定し、職業紹介担当部門において求人・求職者のマッチングを行い求職者へ情報提供を行いました。

また、求人充足のためには、どのような事業所がどんな内容の求人を行っているかを求職者へ知ってもらう必要があることから、庁舎内会議室で、事業所が自社求人の説明を求職者へ直接行える「求人ミニ説明会」を随時開催しました。説明会開催時には周知用チラシを作成し、庁舎内に設置するとともに、職業相談・雇用保険失業認定時に配付し周知を図りました。年度中途からの開催で開催回数は20回でしたが、求人者・求職者双方から「直接話ができることでいろいろ分かって良かった」と意見をいただきました。

このような取り組みを通じ、充足件数は達成率101.9%と目標を達成しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、前年度に引き続き、所内の各部門が持ち回りで部門内業務を所内全員に対して説明する業務研修を実施しました。これにより基礎的な業務・制度の知識の習得・共有が図られ、利用者の方をお待たせしないサービスの提供に生かされています。

また、管内事業所においては外国人労働者も就労していることから「特定技能実習生制度」を含め、外国人労働者雇用管理等に係る制度理解のため、労働局が実施した「外国人雇用管理セミナー」の伝達研修も実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

職員・相談員が一体となったサービス改善を実施するために、一定期間中に全員から改善策を募り、提案のあった事項について、幹部会議で協議を行い、実行できるものから随時、改善を図りました。改善の一例としては、迅速な電話応答のため当番制の実施や、求人ミニ説明会の開催方法等の改善を行いました。

また、令和元年度より 60 歳以上の求職者を専門的に支援する「生涯現役支援窓口」が設置されたことにより、高齢者の方の受け入れに理解のある事業所の求人をまとめた「生涯現役支援求人」情報誌を作成発刊し配付しました。当該求人情報誌は求職者の方からのニーズも高いことから当初より発行回数頻度を増やしています。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人数は増えているなか、求職者数は減少しており、所における相談件数、紹介件数も減少し、結果として就職件数、充足件数とも減少しています。

就職件数・充足件数を増やすためには、紹介件数を増やすことが必要であり、引き続き求人・求職者のマッチングによる求職者の方への積極的な情報提供の取り組みの実施が求められます。

求職者担当者制、求人担当者制を中心にしたこれまでの就職支援策の取り組みを進めるとともに、「応募書類作成指導・面接指導」等所独自セミナーの開催による求職者の就職意欲喚起の取り組み、所内「求人ミニ説明会」による事業所認知・求人理解の促進の取り組み等を通じ、求職者の職業相談窓口への誘導、職業相談・職業紹介の活性化を図ります。

また、マザーズコーナー、生涯現役支援窓口においては、各支援対象者の就労・受け入れに理解のある事業所情報の収集を行うとともに、当該支援対象者の就労条件等について事業所への理解促進を図り、職業紹介につながる取り組みを進めます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点求職 者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数		
実績	3,991	3,755	1,105	44,6%	61,5%	164	94%	7,549	1,907		
目標	3,774	3,686	889	48,8%	63,2%	160	93%	7,850	1,900		
目標達成率	105%	101%	124%	91%	97%	102%	100%	96%	100%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率